

# 高学歴女性の人材浪費のメカニ ズムと生涯学習の重要性

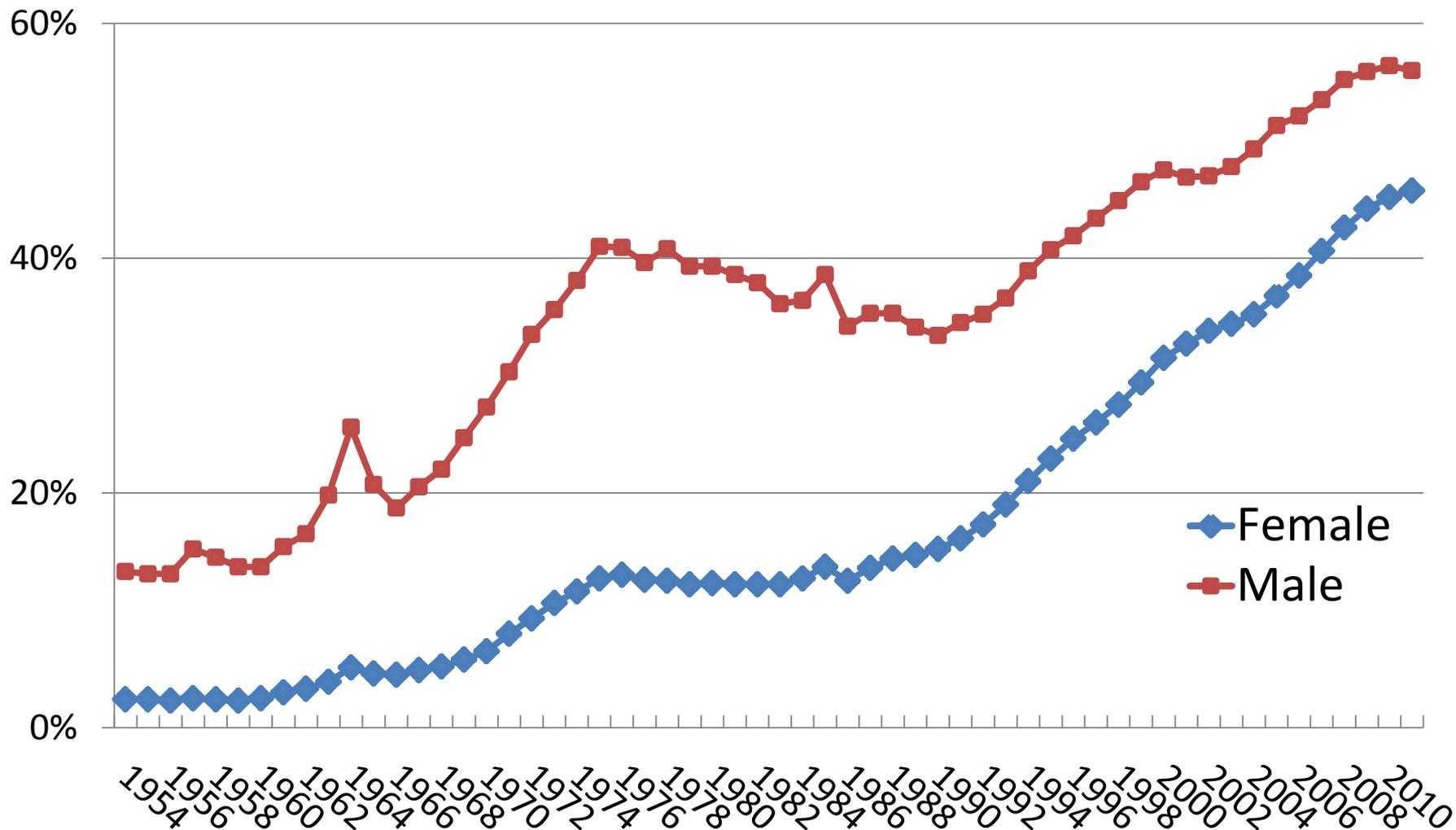
日本女子大学

大沢真知子

# 発表のアウトライン

- (1) 他の先進国と比較して日本の高学歴女性が活躍していない。
- (2) 初期のキャリア形成において女性には男性と同じ教育訓練の機会が与えられず、仕事のやりがいを感じられず、有能な女性が離職している。
- (3) 離職期間が長くなると再就職時に以前のような待遇の仕事が見つかりにくい。(外部労働市場が未整備・未発達)
- (4) セカンドチャンスを得るための学び直しの機会が教育機関によって提供されていない。

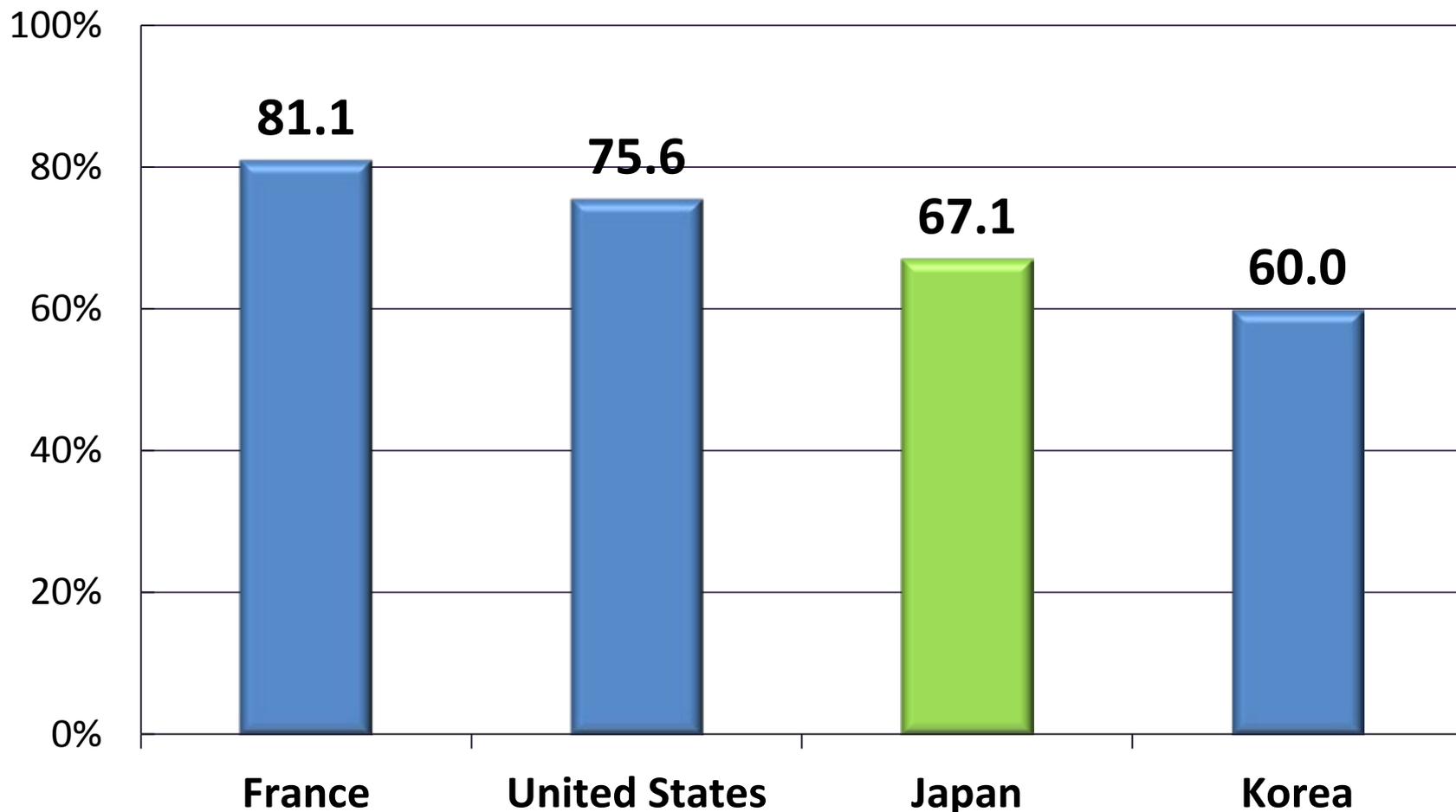
# 大学進学率の推移 (1954~2011)



※文部科学省「学校基本調査」より作成

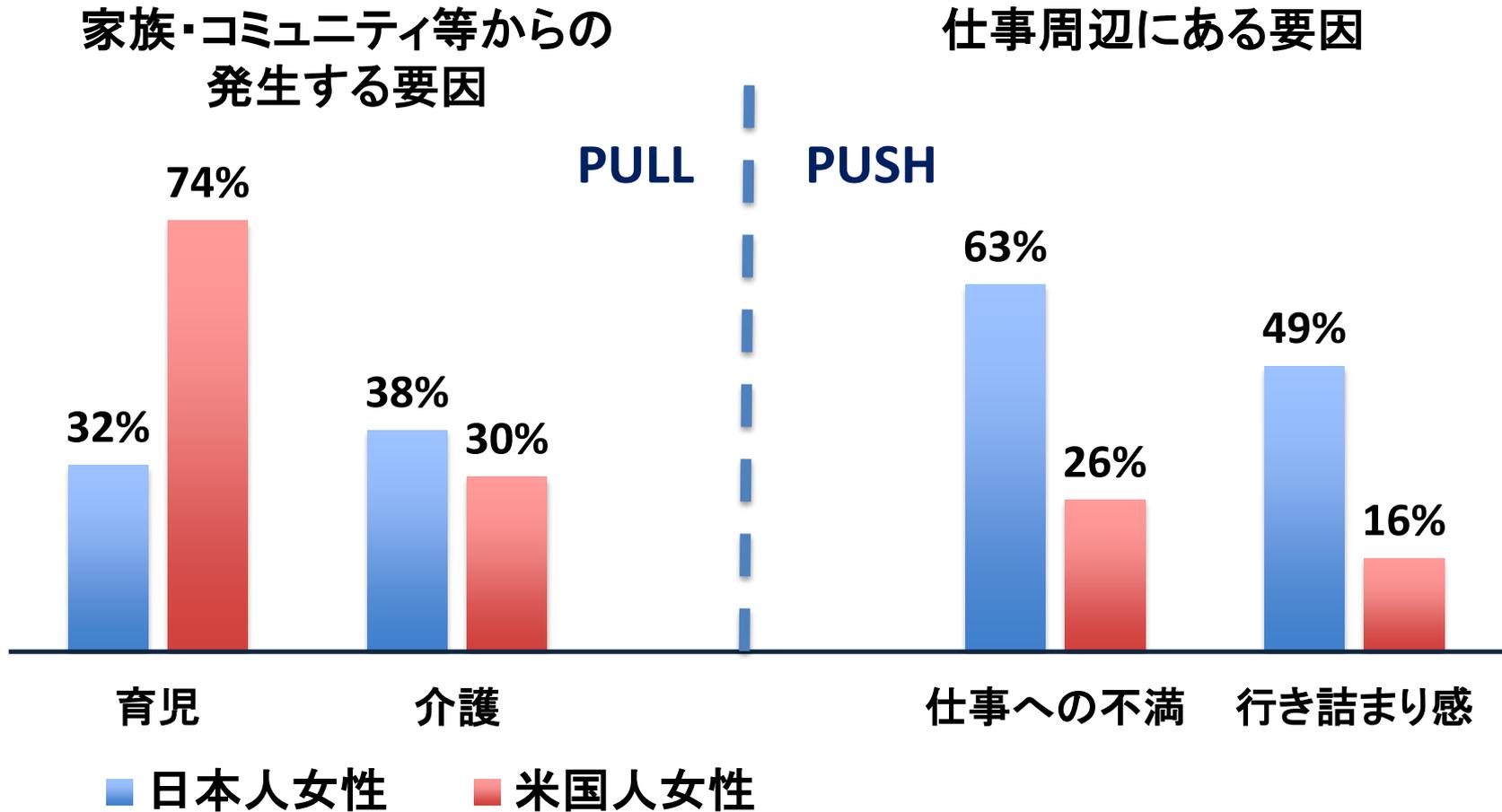
# 大卒女性の就業率の国際比較

25~64歳の大卒女性の就業率(2010)



※OECD Education at a Glance 2012より作成

# 大卒女性が仕事を辞める理由



# RIWAC「女性とキャリアに関する調査」について

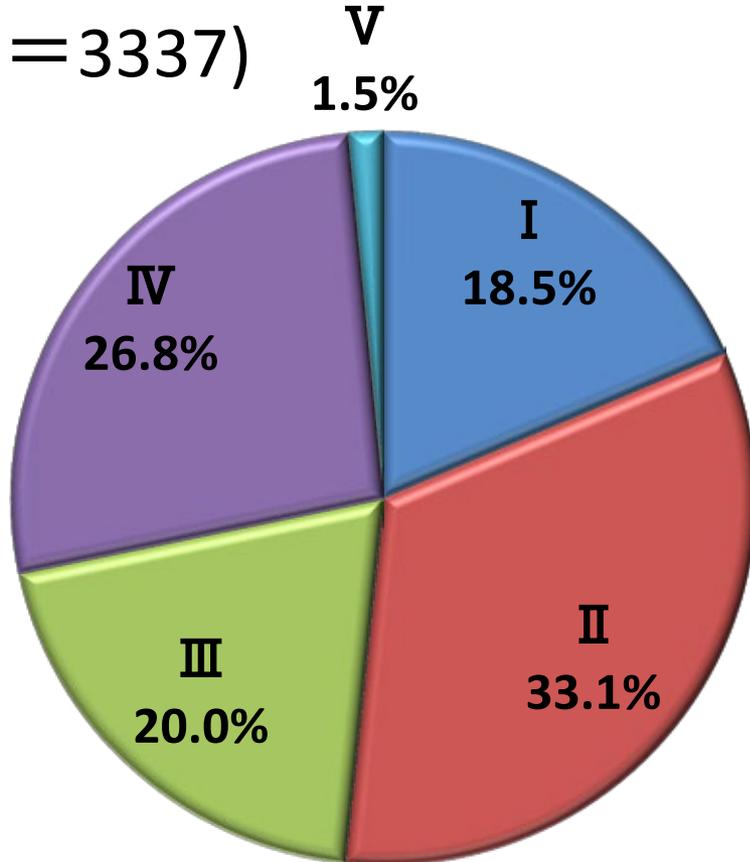
- 調査対象 年齢 25～49歳の女性  
学歴 短大・高専・大卒以上  
地域 東京、神奈川、埼玉、千葉
- 調査時期 2011年11月25～27日
- 調査方法 (株)マクロミル登録モニターのインターネットを利用したアンケート調査
- 回答人数 5155人

\* 調査対象者の就業形態の偏りを避けるために『労働力調査(平成22年)』に基づいた就業形態の割り付けを行った。

# 大卒女性の働き方の5パターン

Q1 現在までのあなたの働き方についてあてはまるものを1つ選んでください。

(n=3337)



I 初職継続型618人:学校卒業後、最初に就いた仕事を現在も継続している

II 転職型1106人:現在仕事に就いているが、これまでに1年未満の離職期間があった(転職経験あり)

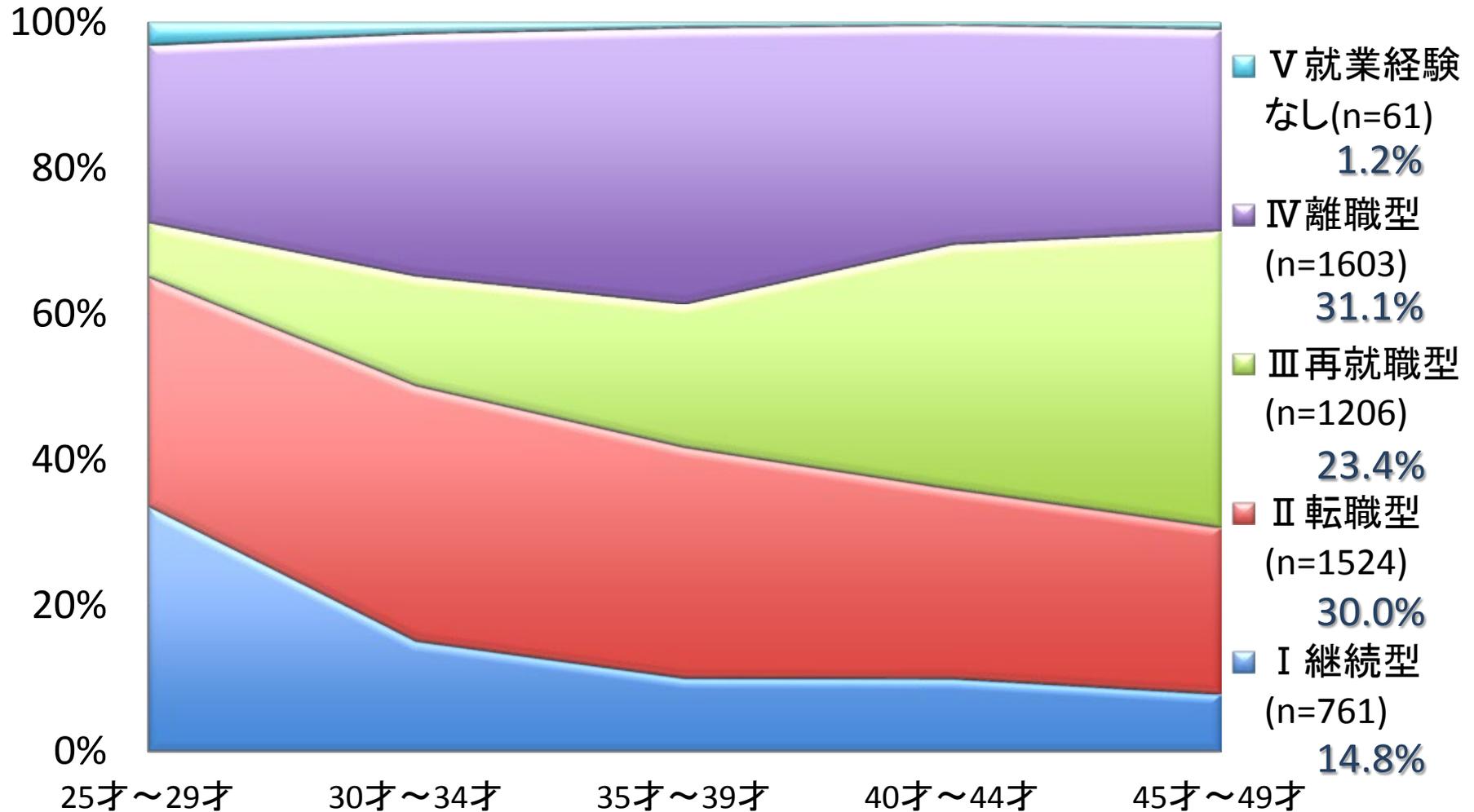
III 再就職型669人:現在仕事に就いているが、これまでに1年以上の離職期間があった(再就職経験あり)

IV 離職型893人:現在仕事に就いていないが、かつては仕事に就いていた

V 就業経験なし51人:学校卒業後一度も仕事に就いたことがない

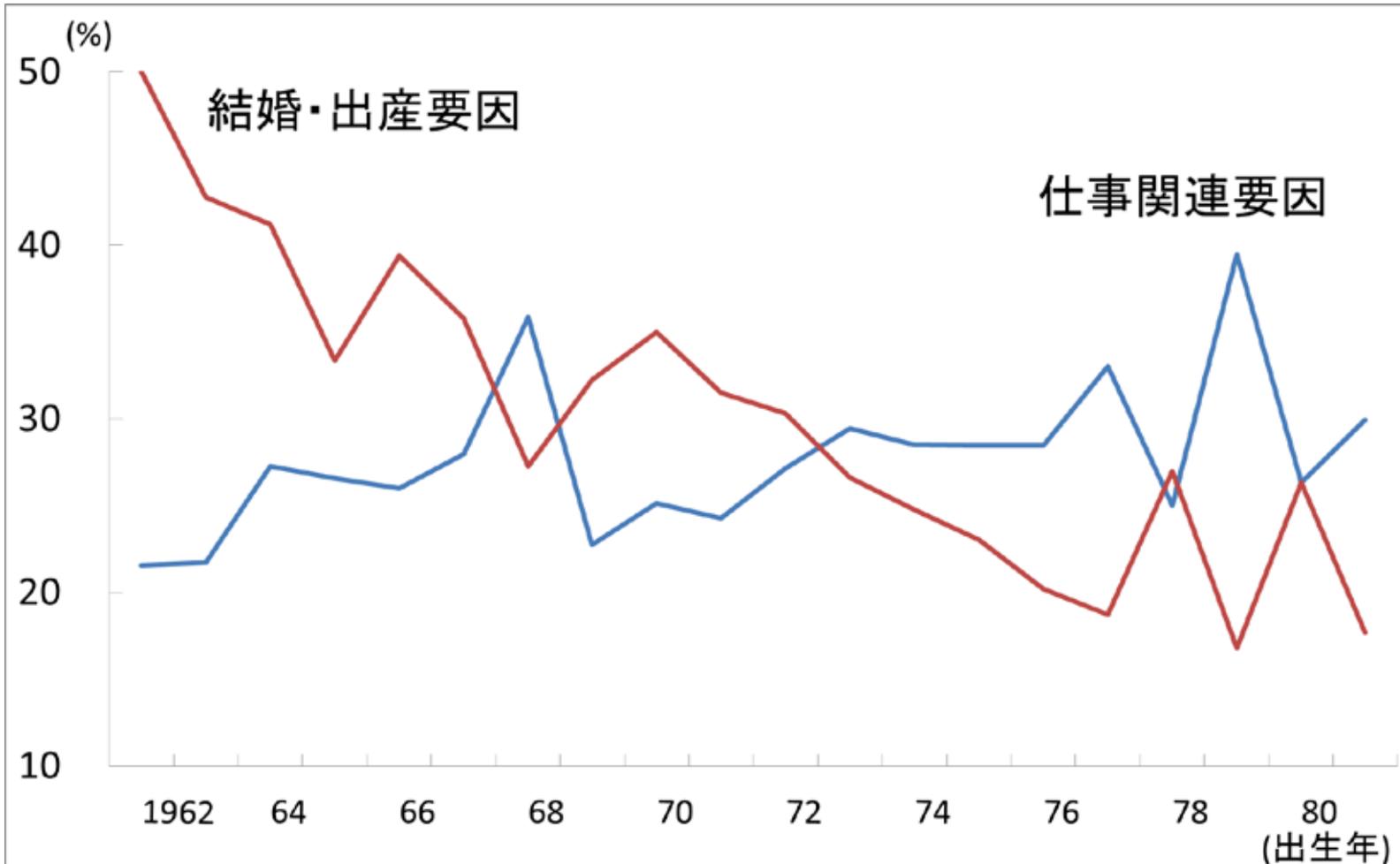
※出所:日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要 現代女性とキャリア第4号(2012)

# 高学歴女性の働き方の5パターン (全サンプル)



出所: RIWAC調査、2011年

# 高学歴女性の初職を辞めた理由の 出生年別変化



(注)仕事関連要因は「他にやりたい仕事があったから」「仕事に希望がもてなかったから」の回答の合計、  
結婚・出産要因は「結婚のため」と「妊娠・出産・育児のため」の回答の合計

(出所)日本女子大学現代女性キャリア研究所「女性とキャリアに関する調査」(2011年)より作成

# 学卒時に就業継続意欲の高い女性ほど 転職をしている

- 1年未満に転職をしている高学歴女性の学卒時の就業意欲をみると、学卒時に就業意欲の高い女性が多い。

「好きな仕事についてその仕事を一生つづけた  
い」(36%)

「仕事の内容にこだわらないが一生働き続けた  
い」(40%)

# 統計的差別とは

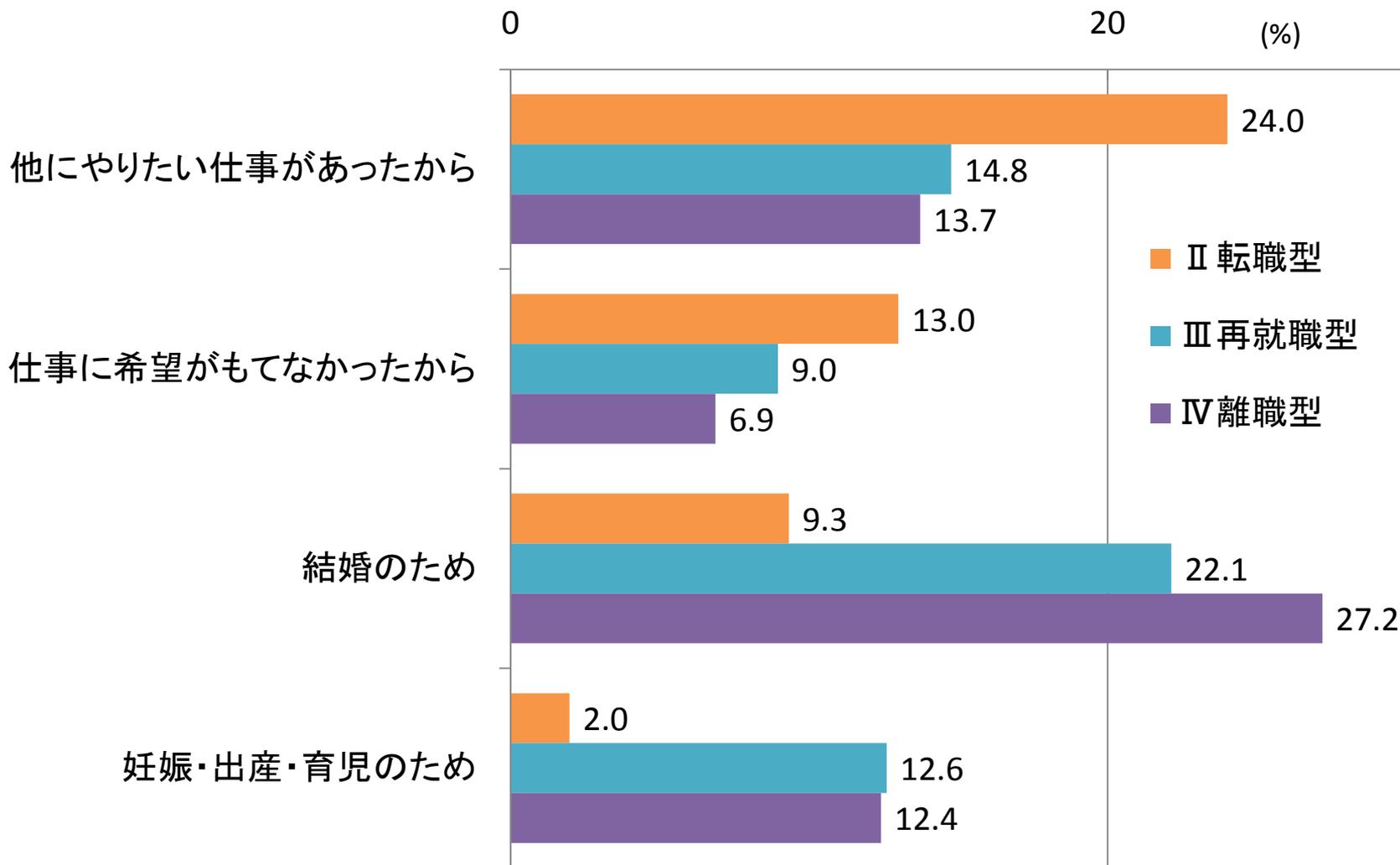
- 従業員が離職すれば、企業の訓練コストが回収されない。
- 女性は将来結婚や育児により離職する確率が高い。それを考慮して雇用や賃金に男女で差を設けることは合理的である。

(フェルプスの統計的差別理論)

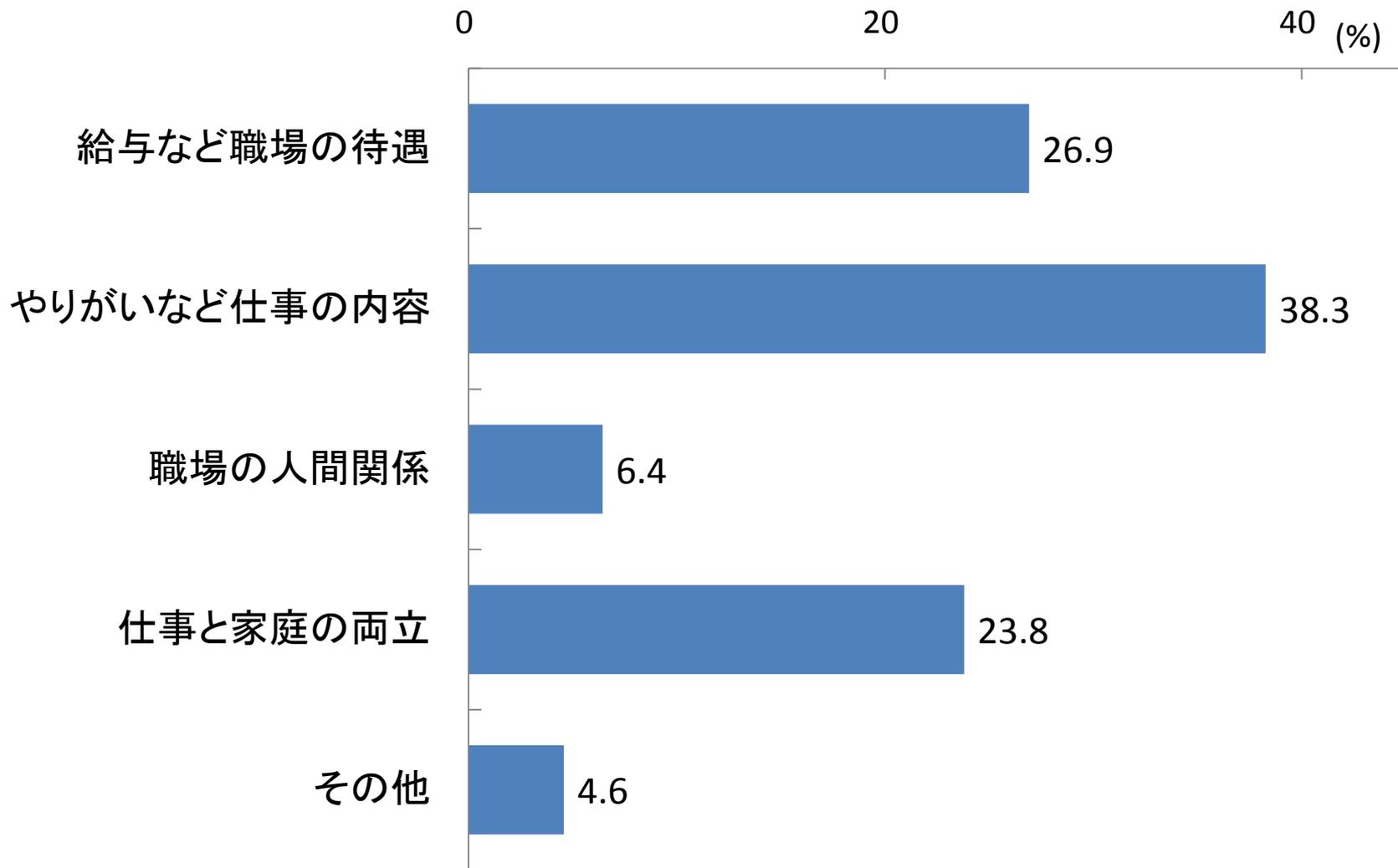
# 統計的差別への反証

- 予言の自己成就— 女性労働者の離職を予測して予防策を立てることが逆に離職を合理的な選択としてしまい、女性の離職を促進してしまうこと。
- 逆選択—「情報の非対称性」のもとで一律に賃金を低くすると、より高い賃金がふさわしいと思っている女性ほど先に辞めてしまう。  
→統計的差別は非合理的な結果を生み出す。  
女性に男性と同じ能力開発や昇進の機会が与えられないことが問題。

# 高学歴女性のキャリアパターン別 初職をやめた理由



# 再就職に際して重視した条件



# 転職後の企業規模の比較

## Ⅱ 転職型

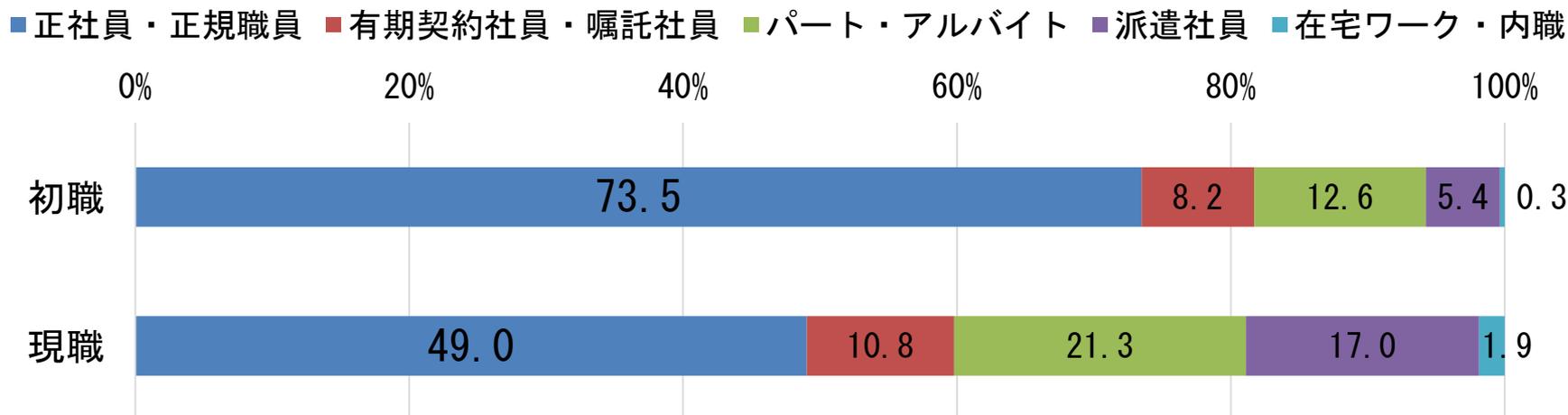


## Ⅲ 再就職型

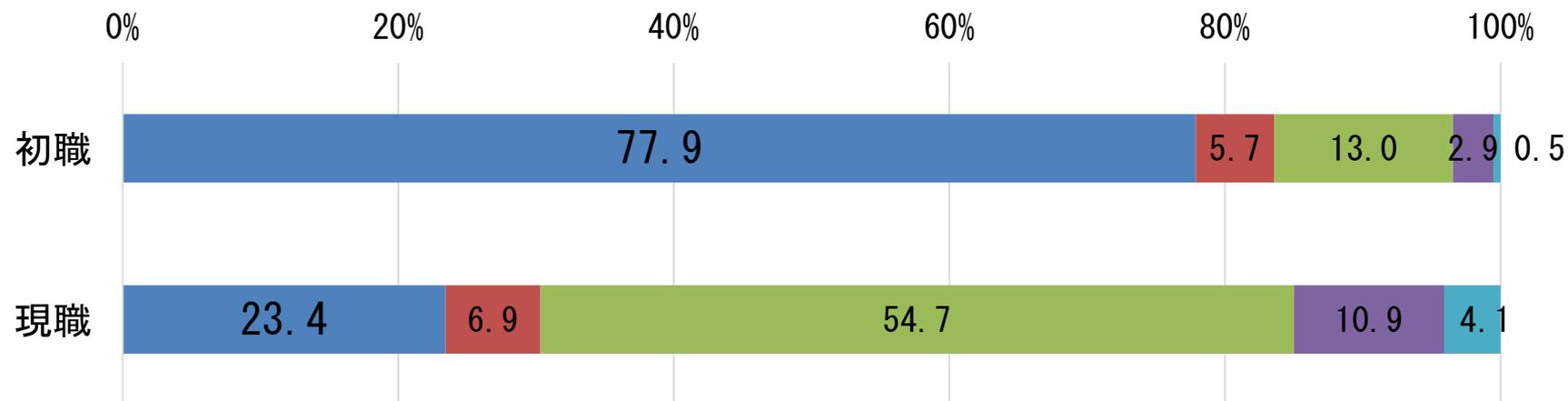


# 転職後の雇用形態の変化

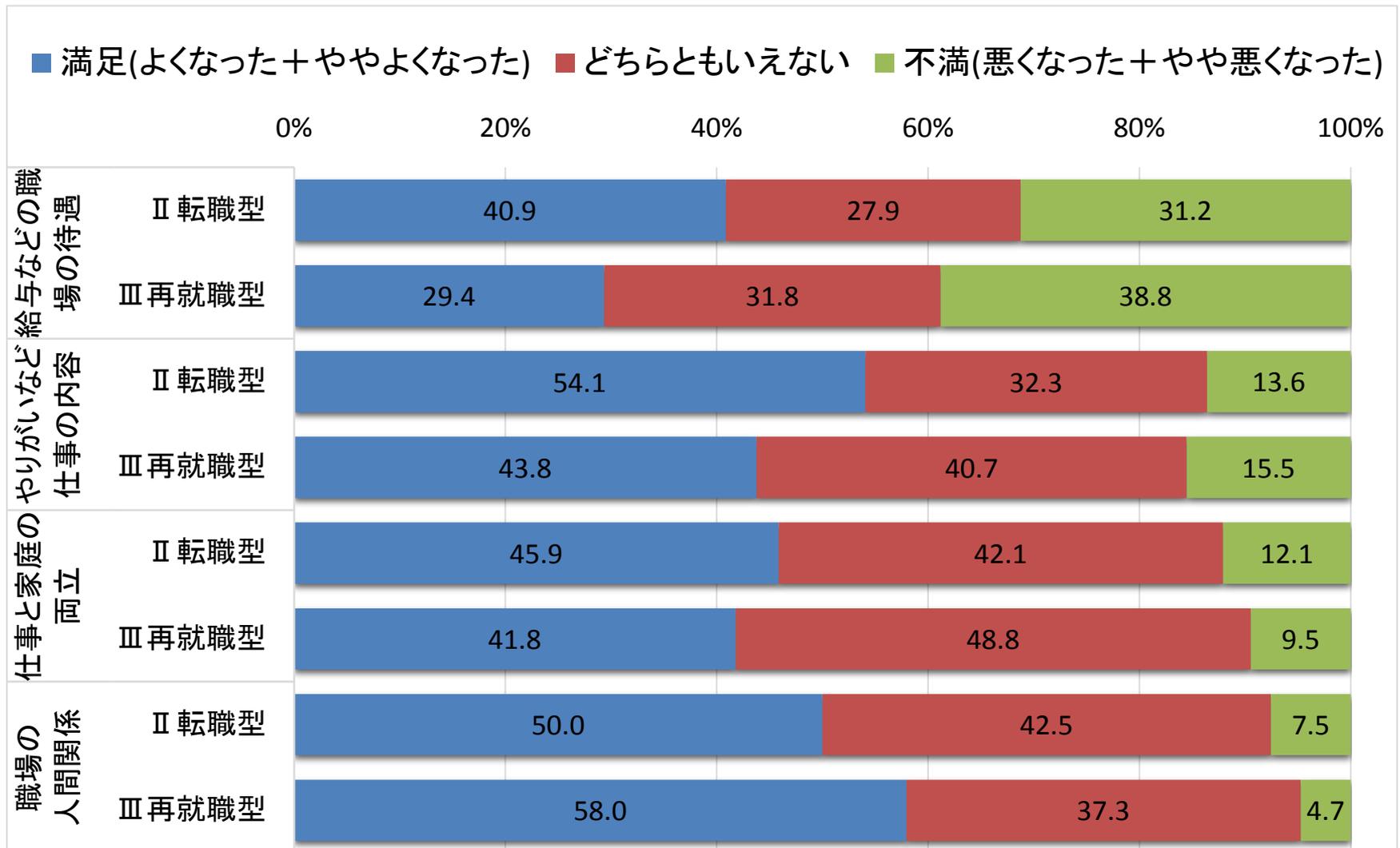
## Ⅱ 転職型



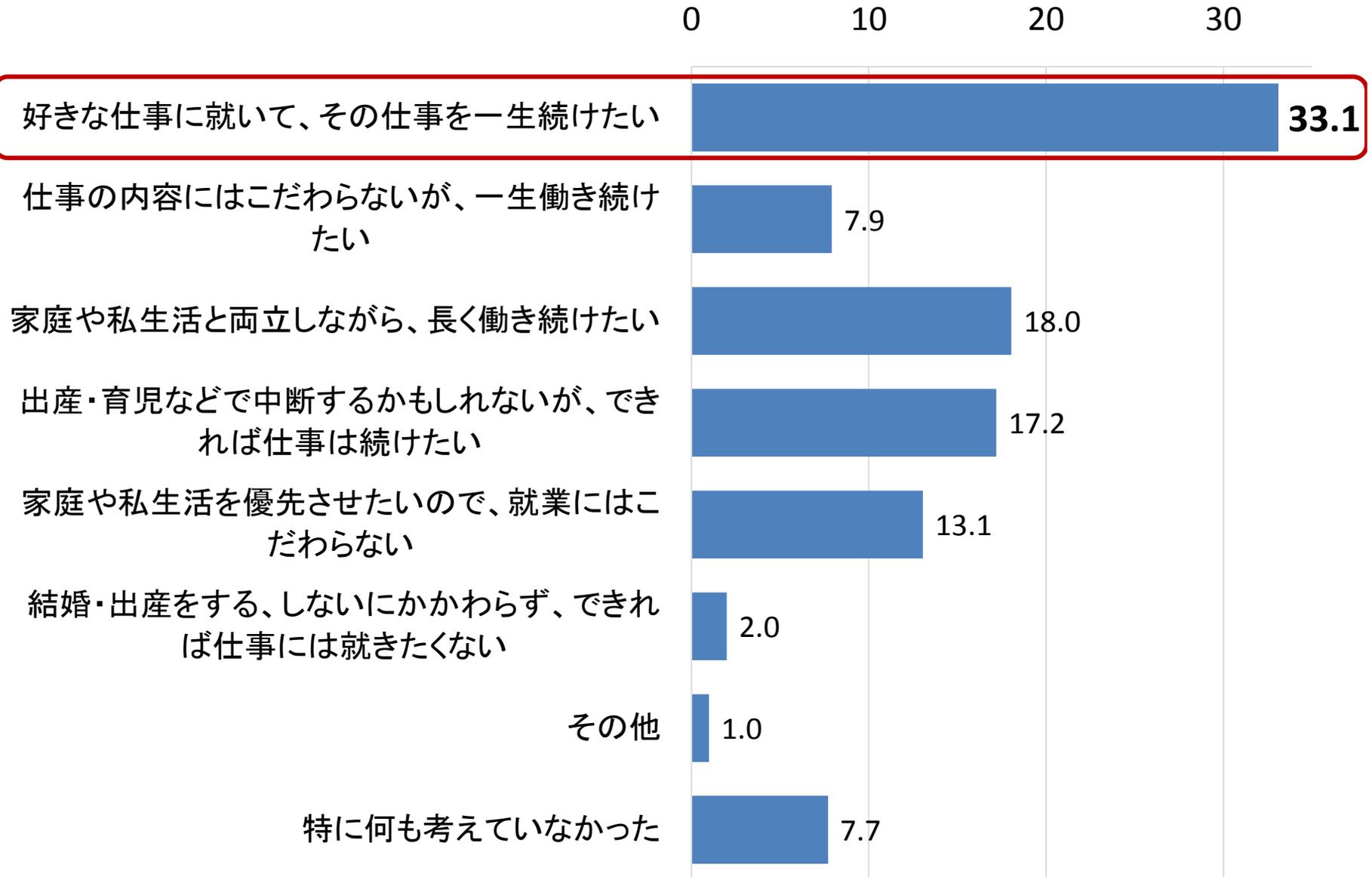
## Ⅲ 再就職型



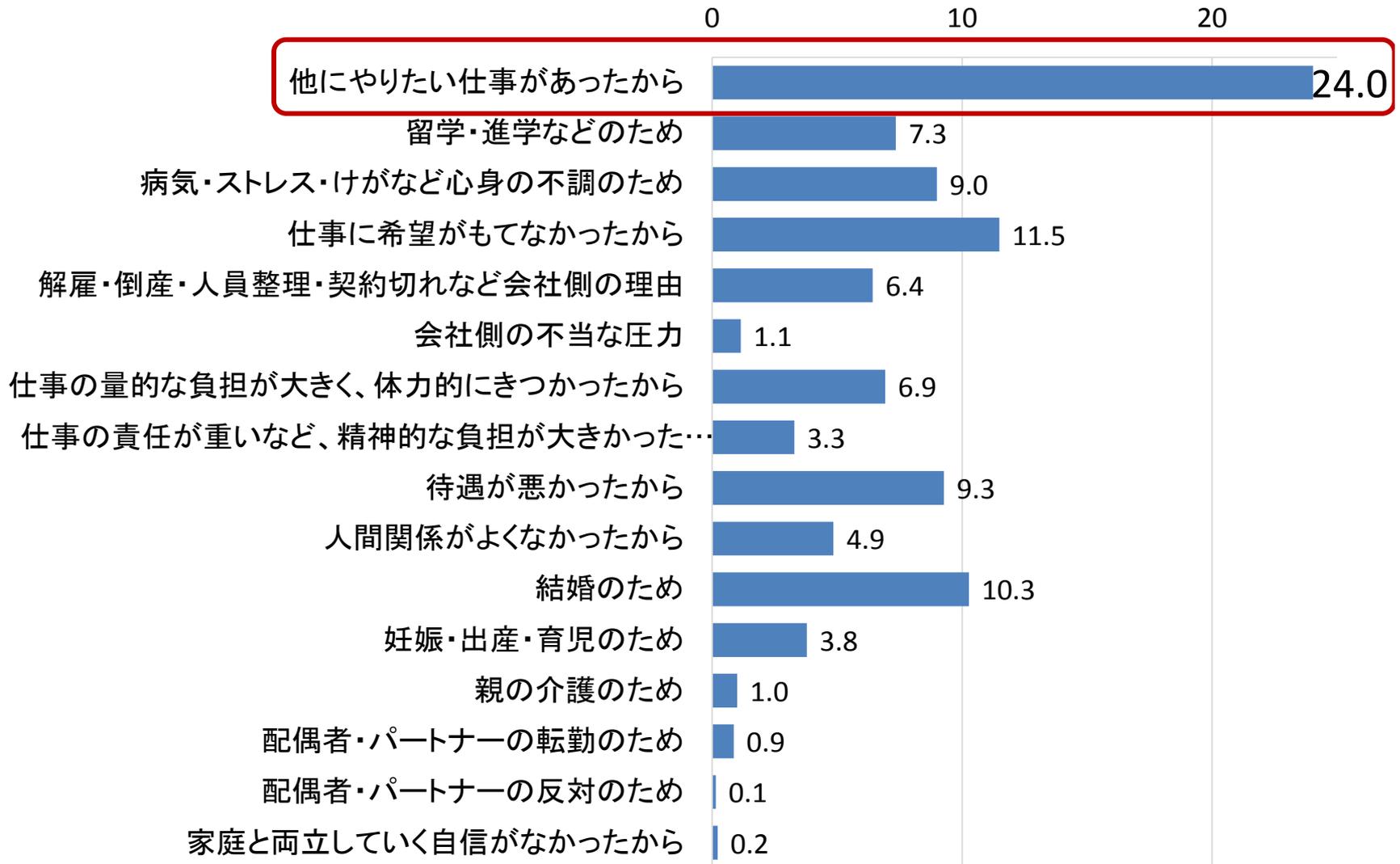
# 転職後処遇が下がっている ひとが多い



# 転職後待遇が良くなった人の 学生時のキャリア意識



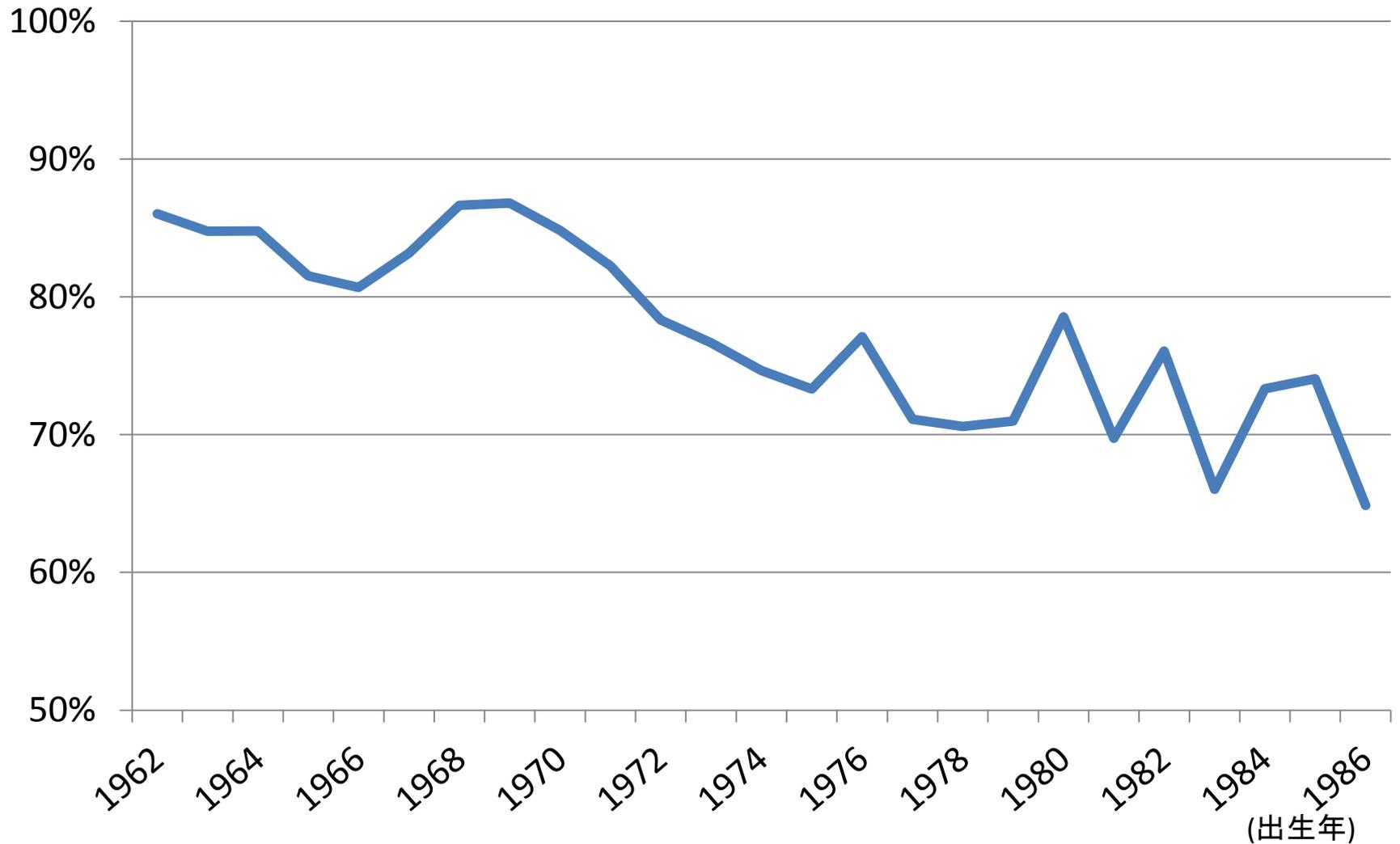
# 転職後待遇が良くなった人の 初職を辞めた理由



# 女性人材浪費のメカニズム(1)

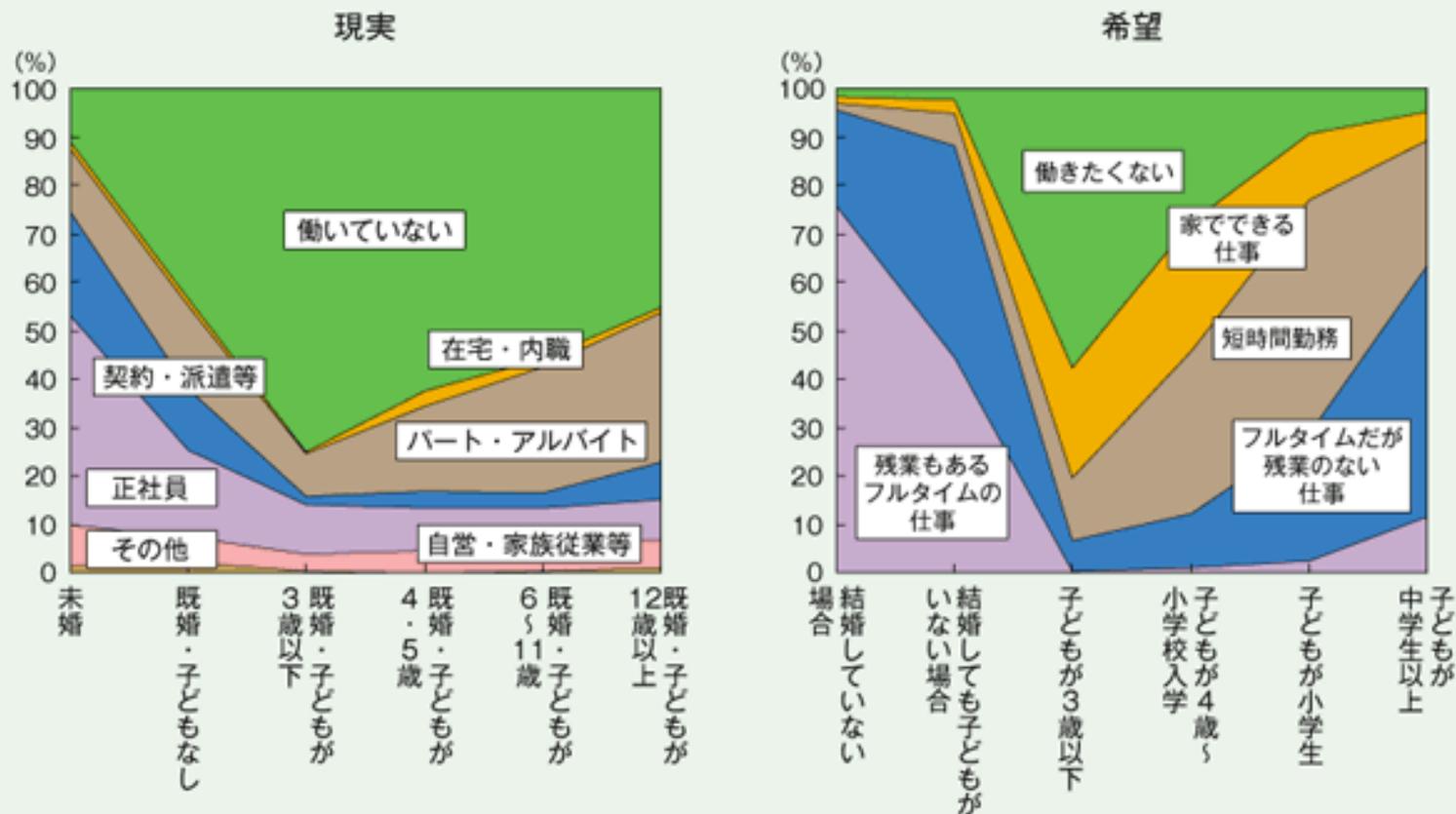
女性の就労意欲やキャリア意識が低いことが離職につながっているわけではなく、意欲の高い女性ほどやりがいのある仕事に出会えずに離職している。

# 初職で正社員として入社する 高学歴女性が減少している。



# 多様な働き方が生み出されていない

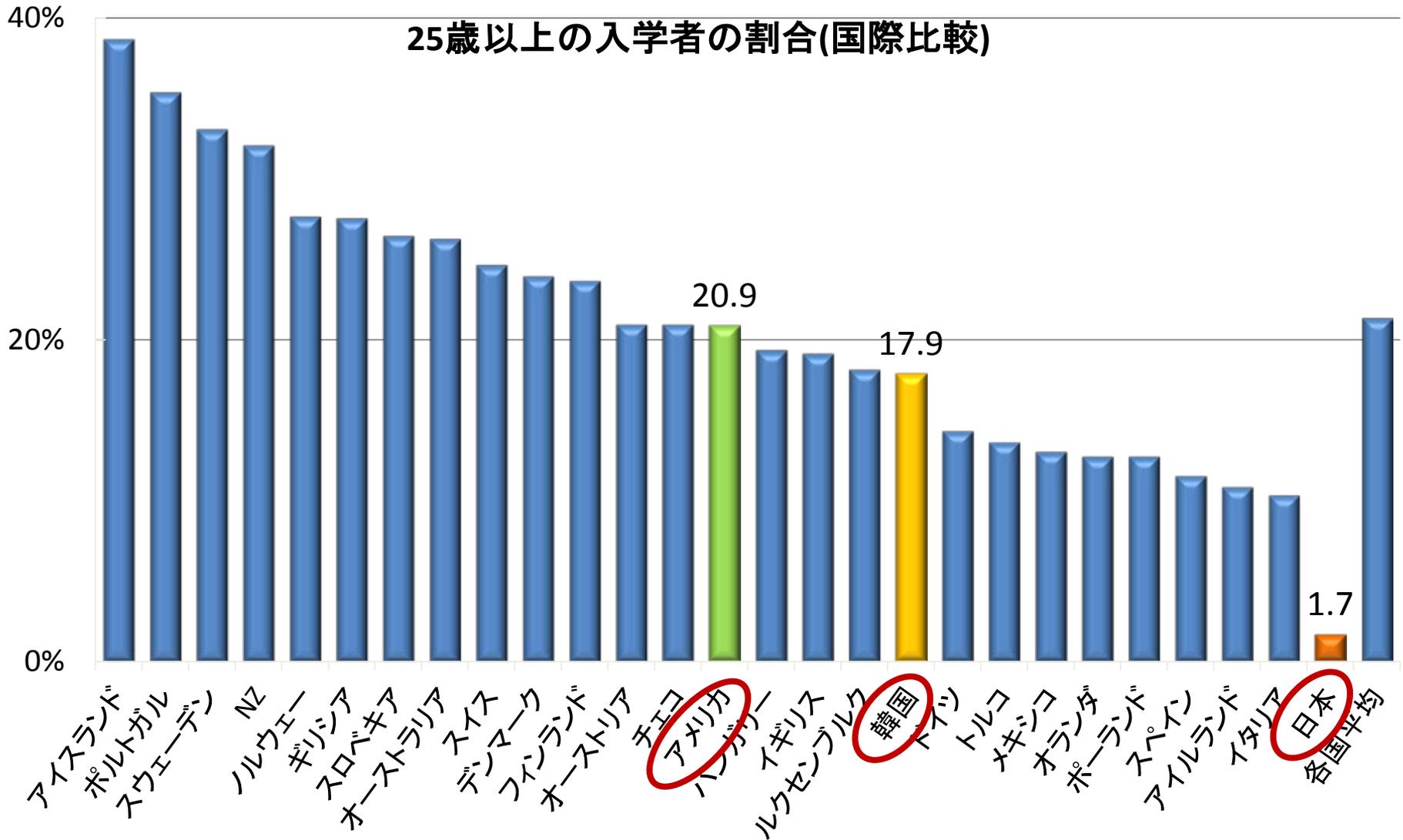
第1-4-3図 女性のライフステージに応じた働き方の希望と現実



- (備考) 1. 内閣府「女性のライフプランニング支援に関する調査」(平成19年)より作成。  
 2. 「自営・家族従業員等」には、「自ら企業・自営業」、「自営の家族従業員者」を含み、「契約・派遣等」には、「有期契約社員、委託職員」、「派遣社員」を含む。  
 3. 調査対象は、30～40歳代の女性である。

再就職をめざす高  
学歴女性の労働  
市場が整備され  
ていない

# 社会人入学の国際比較(男女)

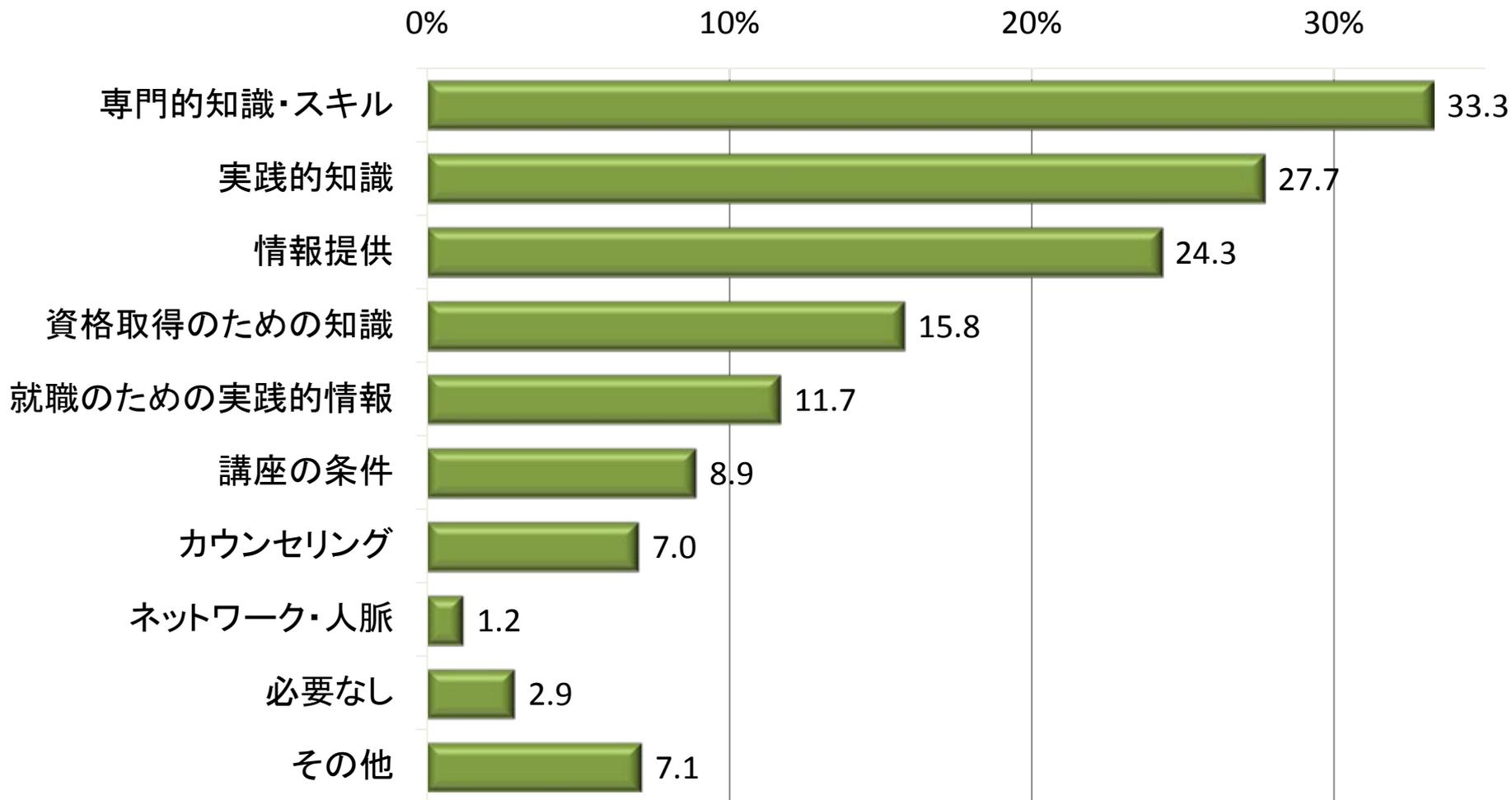


※出典: OECD教育データベース(2008)

ただし、日本の数値については、「学校基本調査」及び文部科学省調べによる社会人入学生数

# 再就職のために求められる支援

大学に期待する支援 (n=4108) 複数回答



※出所: 日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要 現代女性とキャリア第4号(2012)